

第6回大井川流砂系総合土砂管理計画検討委員会

議事要旨

日時：平成31年3月26日（水）13:00～15:00

場所：静岡県男女共同参画センター あざれあ

501 会議室

【議事】

1. 総合土砂管理計画（素案）
2. 今後の予定

【議事要旨】

1. 総合土砂管理計画（素案）

事務局説明 事務局より、総合土砂管理計画（素案）の記載内容について説明

主な意見等

■1章 はじめに

- 「流砂系の定義が3.1節にあるが、2章の前にあった方が分かりやすい」旨の意見
- 「1章 p.3の平面図で流砂系の範囲を説明できるため、1章で定義するとよい」旨の意見

■2章 流砂系の概要

- 「海岸の水文諸量として、有義波高の年最大値などの経年グラフを追加した方がよい。卓越する波向きなどの記載があるとよい」旨の意見

■3章 流砂系の現状と課題

- 「交互砂州と複列砂州の記載は不要と思われる」旨の意見
- 「課題として水質や濁水についても記載した方がよい」旨の意見
- 「3章のタイトル（流砂系の現状と課題）と3.3節のタイトルが同じのため、節のタイトルは記載内容と合致したタイトルに変更する方が望ましい」旨の意見
- 「流砂系のインパクト～レスポンス・フロー図は、矢印や括弧書きの凡例を示すこと。また、読む人に誤解を与えないような表現となるよう工夫した方がよい」旨の意見
- 「3.4節のタイトル（流砂系を構成する粒径集団）は、記載の内容から「粒径からみた課題」などが適切である」旨の意見
- 「3.4節のタイトルは、流砂系という観点から粒径集団を定義したことが明確に分かることが重要であるため、現案で問題ないと思われる」旨の意見
- 「p.33 図3-23：近年に変えて、撮影日を記載したほうがよい。図3-24：岸からの追加距離を基準線からの追加距離に修正したほうがよい」旨の意見

- 4章 流砂系の目指す姿
 - 特になし

- 5章 土砂管理目標と土砂管理指標
 - 特になし

- 6章 土砂管理対策
 - 「対策として、事業のメニューや量のみでなく、「あるべき姿」への具体的な配慮事項まで書き込むとよい」旨の意見
 - 「今後のモニタリングによって把握していく事項であり、現段階で示すことが困難である」旨の意見

- 7章 モニタリング計画
 - 「今後、具体的なモニタリングの進め方や実施主体を考える必要がある」旨の意見
 - 「土砂管理目標の達成状況を測るモニタリング（目的①）の記載の仕方に分かりにくい点がある」旨の意見
 - 「今後のフォローアップを見据えた書き方であり、土砂管理目標、土砂管理指標との関連性が明確になっている」旨の意見
 - 「調査のみでなく、データを蓄積して分析していくことが重要であるため、・・・の記録、分析などまで書いた方がよいのではないか」旨の意見

- 8章 連携方針
 - 特になし

- 9章 実施工程（ロードマップ）
 - 特になし

- 10章 おわりに
 - 「第一版の土砂管理目標は、河口流出土砂量が将来的に減った状態を対象にしており、海岸における必要浜幅の維持の観点からは不十分であるため、第二版が必要であることを強調した方がよい」旨の意見

2. 今後の予定

事務局説明 事務局より、今後の計画策定までの進め方の予定を説明

以 上